

事業名	期日	場所
檜山町村会定例会・檜山広域行政組合理事会	1月15日	檜山振興局庁舎
事業内容	町長の想いや願い	
<p>24年度事業に向けた町村会と広域行政組合の会議が開催されました。</p> <p>事案は、24年度事業計画と予算の概要の確認であります。</p> <p>その他の内容としては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 函館・渡島・檜山圏域の定住自立圏構想 ● 各種協議会役員の調整（今金は、今回の改選役員で過疎自立促進連盟理事から合併浄化槽処理促進協議会理事に）その他は従前通り ● 新エネルギーへの対応は、自治体における今後の課題でもあり、風力導入はもとより、小水力発電への取り組みの可能性があり、その場合の水利権が大きな障害となることから、権限委譲の取り組み提案。 	<p>特別講演が、北海道新聞社函館支社長松田哲義氏を講師に迎え行われた。</p> <p>支社長は、1977年入社以来、社会部、東京政経部、そして、ソウル支局長を務められ、小樽報道部長、札幌圏部長、編集局次長を経て2011年6月から現職で活躍されて降ります。</p> <p>講演内容は、最近の情勢ということから、特に、ソウル支局長時代の経験から、北朝鮮の政治や経済がどうという民族性・国民性の影響を受けて行われているものなのか、更には、この間の情勢から日本や北海道に及ぼされる影響等について質疑が行われた。</p>	

